

## 神奈川県インテリアコーディネーター協会 第18回通常総会・記念セミナー・懇親会のご報告

### 《通常総会》

開催日時 令和元年5月22日(水)13時30分～14時10分

開催場所 ハウスケア横浜セミナールーム A

第18回通常総会を無事に終えることが出来ましたのでご報告を致します。下記、議案において理事より出席した会員にご説明をさせて頂きました。



### 議 事

第1号議案 平成30年度活動報告及び決算報告について

第2号議案 令和元年度活動計画(案)について

第3号議案 令和元年度収支予算(案)について

第4号議案 会計監査役の選任について

報告事項 その1 理事について

その2 相談役について

内容を審議され、原案通り承認されました。

### 《基調講演》

引き続き、インテリア文化研究所代表の本田榮二氏から「インテリアコーディネーターの課題と対応策」につき基調講演が行われました。



## 要旨

日本国内の人口減による影響が出始め、インテリア業界では住宅着工減による様々な影響が懸念されている。住宅ストックは、数年来、総世帯数を上回っており、今後控えている消費増税に伴う反動、住宅耐用年数の長期化と建築技術のレベルアップ、優良住宅の普及に伴う中古住宅の見直し等の理由により、住環境の変化が予想される。

インテリア市場の2007年から2016年度の推移をみると、壁紙市場、床材市場、WT市場共に出荷額はダウンしている。これらの原因として需要に比べて各売上単価の減少傾向が顕著な事があげられる。

壁紙市場は世界的にフリース壁紙が主流となっているが、日本では今のところ採用されておらず、世界市場に参入して壁紙市場を拡大する事が望めない状況になっている。

更に今後期待されるのがリフォーム市場である。その中で目立つのが壁紙リフォームの需要の発生である。大工さんの数が今後減少していくことが予想されるため、より省力化可能な素材の発掘が今後重要となつてこよう。

新築住宅においても、窓枠が縦長の形状を取り付ける傾向となっており、必然的に壁面積が増えてきている。その壁のプリントをデジタルプリントで行うといった方法も実用段階に入ってきているようである。

## 《懇親会》

総会、基調講演後には、毎年恒例となっている立食形式の懇親会が行われました。

講師の本田榮二氏や賛助会員様を交え、貴重な情報交換が今年も行われました。

今年も前年度同様、益々KICAを盛り上げていきたいと思っております。

どうぞ、宜しくお願い致します。

